

行事報告書(自主活動)

報告者: 仲谷貞夫

行事名	甲山探鳥会 12 月会
実施日時	2023年 12 月 21 日(木曜日) 9:00~12:00 天候: 晴 気温 7℃
場所	夙川沿い夙川駅から御前浜まで
参加人員	15名 (内訳 MNC 14 名、一般参加 1 名)
参加者	MNC 今西、松生、青山、笠間、田中(冨)、沼田、吉田、西岡、鹿本、三仲、森永(由)、森永(啓)、森本、仲谷 一般参加 佐藤 (敬称略)
観察鳥	鳥数 25 種 マガモ、カルガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、ホシゴイ(ゴイサギ幼鳥)、アオサギ、コサギ、ユリカモメ、ミサゴ、トビ、カワセミ、コゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ
観察概要	<p>今年最後の甲山探鳥会。MNC 今年最後の行事となりました。</p> <p>冬至前日の今日は強い寒波が到来しており、風も吹いて寒い野鳥観察日となりました。寒さについて 15 名が集合、9 時丁度に観察会開始。夙川の駅前は人の多い時間。我々を見て「何のグループですか」「今どんな鳥がいますか」と尋ねる方もおられた。</p> <p>夙川右岸を少し歩いた所にカルガモ、コサギを見つけた後すぐにカワセミが 2 羽上流の方向に青い軌跡を描いて飛んでいきました。いつもの片鉾池ではカイツブリが泳ぎ、畔の松の木の上方にはアオサギと黄褐色のホシゴイ(ゴイサギの幼鳥)が休息中でした。</p> <p>周辺上空を数羽のアオサギが行き交います。池を離れて左岸に移り、歩き始めたが出会うのはヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、カラス達で、一向に盛り上がりません。かろうじてシジュウカラ、カワラヒワ、コゲラに出会えた程度の「寒さ」。太陽の光だけがまぶしさを放っていました。こんな閑散さが河口近くまで続くことになり、後は水鳥に期待をしたのですが、御前浜付近にはマガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、ユリカモメがいたものの物足りなさが漂います。今回の慰みは会の案内に解説が載っていたミサゴが途中上空を舞っている姿の観察だったでしょうか。防波堤の上で寒風に吹かれながら鳥合わせを行い 25 種の鳥を確認した後、昼に解散となりました。(記 仲谷)</p>
連絡事項	1 月は甲山探鳥会の開催はありません(MNC 自然観察会で野鳥観察を実施) 甲山探鳥会の次回は 2 月 1 日(木)、大泉緑地での開催となります。奮ってご参加ください。



ユリカモメが飛び交う夙川河口付近での観察風景

観察出来た鳥

(撮影 青山さん、西岡さん)



コサギ



ホシゴイ (ゴイサギ幼鳥)



アオサギ



カワラヒロ



セグロセキレイ



ハクセキレイ



コゲラ



オナガガモ



ヒドリガモ



ユリカモメ